

## 八、心と肉体のメカニズム——人間のエネルギーの仕組み

（ ページ『魂のグループとの対面』参照 ）

今のお医者さんというのは、「脳細胞が全てを動かしている。ものを考え、覚え、

そして動かしている」と、こう言われるんじゃないかと思えます。

それじゃあ、高橋信次先生の話じゃないですけども、人間が寝ている時に、何も分からないのはどういう訳ですか？ ——これには、みんな返事が出来ない。

寝ているという事は、実は次元の違う世界に行っているんです。

何処どこに行っているんでしようか？ ——寝る時には、霊子線れいしせん（肉体と魂を結ぶ線・魂意識たましいしきの通路つうろ）を伝わって、光子体こうしたい（肉体を包んでいる光の体）の方に来る。

そして、この光子体というのが肉体を動かしているんですよ。

そして、霊体れいたいというのがあって、その中に魂があって、中心に心というものがあるんですね。

この心の方から、脳の方に、電気的な信号でんきてき しんごうが送られていくんですね。肉体の方が五官ごかん（眼・耳・鼻・舌・身）を通して、諸々の物を見て、そして信号がまた返って来る。受信機じゅしんきと送信機そうしんきみたいなものです。

この見たものによって、ここ（心）が、いろんな事を考えたり、行ったりしているんです。脳は、あくまでコントローラタワーなんです。

そうすると、自分が悩んだりするのは、何処で悩むのでしょうか？ 頭で悩むのでしょうか？ ——こちらの心の方で悩むんですね。心が悩むのですよ。

信号を送ると、ここ(脳)に、言わば電源がある、モーターを動かす。そして各諸機関・各臓器に対してのモーターがある。

今度は脊髄の中を通す沢山の神経がある、これが言わば電線ですね。この大きなモーターが小さなモーターに、いろんなものを伝える為に電線がある。それが神経なんですよ。これを自律神経と言ってますよね。

そして、ここから指令を受けた、各臓器のモーターは、物凄い勢いで其々に動いているんですね。この中で彼等は新陳代謝をしている訳です。

我々が生きたり死んだりしているのと一緒で、この中で繰り返している。しかも短時間で——。

そうすると、夜寝るといふ事は、このモーターが休む訳ですね。休むという事は、こちら(肉体)のエネルギーを使い過ぎると、動かなくなりますね。車と一緒に、ガソリンが無くなると動かなくなるのと同じです。

今度はそれを動かす為には、食べ物で補給してエネルギーを蓄える。

この世は休まなくてはならない。休んでいる時の自分はどうなっているんでしょうか？ ——やはり、魂としての心のエネルギーの方も不足するんです。

そうすると、霊子線の中を通って、自分の出て来た処の魂のグループの下へ還るのです。每晚還っているんですよ。ここに(あの世に)還って、みんなと話をしているんですよ。

「あなたは、昨日こんな事をやったけど、あれはダメだよ」

「いや、大丈夫だよ。任せといて」

なんて調子の良い事、言っているんですよ。(笑) そういう話をしただけで、この世で食事を摂ったのと同じになるんですよ。

そしてここにエネルギーを沢山持って来たのが朝です。こうなっているんですよ。ただ、あんまり夢を見る人は帰っていないですよ。途中で道草をくっている人。(笑)ですから、夢はあまり見ない方がいいですね。

そして物の中のエネルギーの五〇と、非物質のエネルギーの五〇が、相等しく一〇

○になって活躍かつやくした時には、その人の力は、何であれ一番發揮出來いちばんはつきでる時なんです。

どちらかが、バランスが崩れたら駄目だめなんです。そういう仕組みしくみになっている。そうすると、正しい心の在り方あかたを知らないと、五官を通したら自分が苦しむ訳わけでしょう。その苦しんだ想おもいをあちらへ送る訳わけですよ。

送おくつたら、このモーターがどうなりますか？ —— 動きがおかしくなりますよ。機械きかいでもそうです。動かし方が悪わるかったら、ガタガタになってきます。

そうすると、どうなりますか？ —— あっちが痛い、こっちが痛いになってくる。

そして、胃潰瘍いはいようになった、癌がんになったと始まる。

そういうのは、みんな最初は、心の病氣びやうきなんです。八〇%までは心の病氣びやうきと言いえます。

お医者さんに言いわせると、「ここが悪い」、「あそこが悪い」と言うでしょう。

しかし、「自分は悪くないんだ」と思おもってご覧なさい。少すくしぐらいの病氣びやうきは治ちってしまいますよ。

まあ、私は医者に行いった事が無いですから、行いっている人ひとにしてみれば、「なくに

言いってんの」と言いわれるかもしれません。(笑)

しかし、そういう人ひとでも、嘘うそだと思おもってもややってご覧なさい。「治ちすのは私わたしなんだ。私はまだ時間じかんがあるんだ」と、そう思おもってややってご覧なさい。

時間じかんがあれば、「これぐらいの事は克服こくふくしよう。もう薬くすりは止とめてゲンノシヨウコでも飲のもう」と、ゲンノシヨウコで治ちってしまうかもしれませぬ。(笑) —— 時間じかんがなければ、これは駄目だめですよ。